

【A's 3D Player】自動生成される地面の表示・非表示

文書管理番号：1148-03

Q. 質問

A's 3D Player で、敷地や配置している車・フェンスなどが、茶色い地面のようなもので隠れてしまう。地下や半地下が地面で隠れたり、室内に地面が入り込んだりしてしまう。

A. 回答

「A's 3D Player」では、建物が配置されている高さに地面を自動で生成し、地面の広がり表現する設定があります。

この設定が ON になっていると、建物が配置されている位置よりも下にある敷地や部品・地下階などが、自動で生成される地面（自動地面）により隠れてしまいます。

敷地や道路に高低差がない物件や外構を作成していない物件、地上階のみの物件などは、自動地面を使用することで見栄えが良くなります。

物件の状況により、自動地面の ON/OFF を切り替えて使用してください。



設定の切替方法

① (設定)をタップ

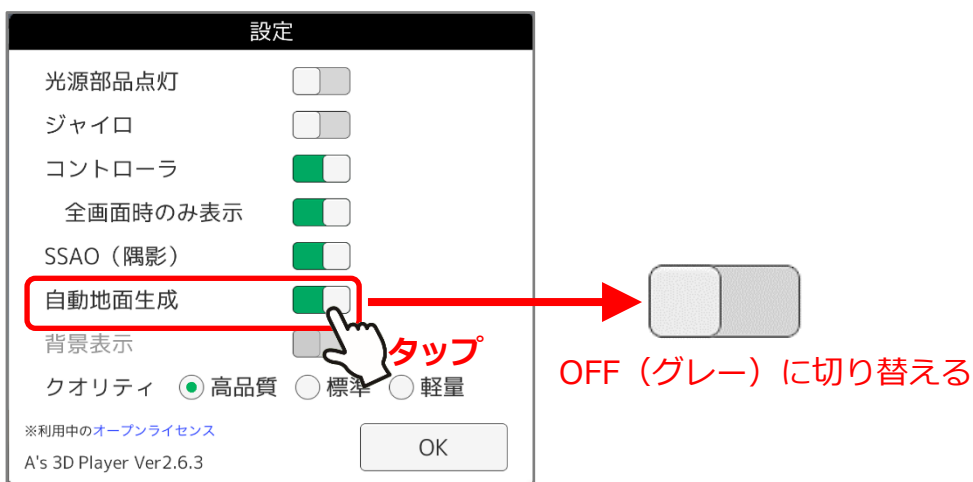
- * 設定画面が表示されます。



② 自動地面生成の設定ボタンをタップ

- * 自動地面生成の設定が、OFF (グレー) に切り替わります。

緑色⇒ON グレー⇒OFF




③ 「OK」をタップ

- * 自動地面の表示がなくなり、隠れていた敷地や部品が現れます。



参考：3D Player 保存時の設定

3D パースから  (3D Player 保存)を行う際に、「自動地面生成」のチェックを外して「QRコード・URL作成」を行うことで、自動地面生成が OFF の状態で3D Player を起動できます。

3D Player保存



物件データをタブレットやスマートフォンで閲覧するためには、QRコード作成または、LINE連携をご利用ください。

専用アプリ ダウンロードHP

QRコード・URL作成 前回の作成を引継ぐ

QRコード連携 LINE連携



QRコード保存

送信者メールアドレス

メール送信

ライセンス

管理画面

アカウント

利用プラン: ライト

同時公開数: 1 / 1

最大保存数: 1 / 1

設定

施主名

会社名

カラーコーディネート

視点連動

ユーザー 内観 外観

自動地面生成

チェックを外す

【注意】テキスト+RGB、イメージ（マスク）、パンプマッピング等、3D Playerへ引き継ぐことができない条件があります。詳細はヘルプをご参照ください。

- * 自動地面生成が OFF の状態で3D Player が起動しますが、P.2「設定の切替方法」の手順で、自動地面生成の ON/OFF の切り替えが可能です。